

2年前に尼崎市から引っ越してきた

齊藤亮一さん、いくみさんご夫妻。

宿南に来た経緯や、暮らしぶりについて聞いてみた。

宿南は妻の実家がある場所で、妻にとってはUターン、生まれも育ちも尼崎の僕にとってはIターンになります。妻が家族との時間を増やしたくて移住。今は妻の家族と同居しています。

引っ越す前は、友達も知り合いもないし、田舎の勝手がわからないから不安だし、周りから注目されるのも嫌だった。妻も実家から出て10年も経っていて、田舎特有の人の距離感や人付き合いに心配事があったみたいですが、僕も妻もすぐ慣れました。妻の家族が近所さんと繋いでくれたこともありますが、びっくりしたのは、来て一カ月と経たないうちに同世代の方から飲みに誘われたことです。最初は戸惑って遠慮することもあったけど、向こうから何回も声をかけてくれたおかげで、地域の方との交流のきっかけができたと思います。

今は、宿南の暮らしを満喫中です。ごはんがめっちゃ美味しく7キロも太りました(笑)。村のおっちゃんたちはとても優しく話していたらとても楽しい。同世代がやっている地域のイベントにも声をかけてもらって、この間は燻製のイベントに参加しました。

ピザを焼いたり山の中で楽器を演奏したりして、めっちゃ楽しかったです。

尼崎の時と遊び方は変わったかな。外飲みだったのが、家飲みになり、あまりお酒を飲まなくなりました。買い物や映画によく行っていたけど、最近はホームセンターに行きまくって仕事の道具を見たり。それなりに楽しんでいきます。自然の中での遊びはいっぱい。近所の山のイベントもそうだけど、釣り道具を買ってイカ釣りをしたり、妻は近くの山に登山に出かけたりしています。

引っ越してきてからはずっとコロナ禍で、地域のイベントはほとんど中止。これからは地域の運動会や文化祭、祭りに参加するのが楽しみです。近隣の花火大会もすごいのが多そうなので是非行ってみたい。

移住前から妻も僕も造園・花関係の仕事をしてきました。今も同じ職種で勤めに出ています。休みの日には、個人的に近所の方に庭の管理を頼まれることもあります。頼りにされて嬉しいです。今後もっと、自分たちが持っている技術で地域に貢献していけたらいいなと思います。

# 宿南へ ようこそ Vol.2

